[1] 数列  $\{a_n\}$  を

$$a_1 = \frac{1}{3}, \frac{1}{a_{n+1}} - \frac{1}{a_n} = 1 \ (n = 1, 2, 3, \dots)$$

で定め、数列 $\{b_n\}$ を

$$b_1 = a_1 a_2$$
 ,  $b_{n+1} - b_n = a_{n+1} a_{n+2}$   $(n = 1, 2, 3, \cdots)$ 

で定める。

- (1) 一般項  $a_n$  を n を用いて表せ。
- (2) 一般項  $b_n$  を n を用いて表せ。

[2005 大阪大]

## [2] 数列 {a<sub>n</sub>} は

$$a_1 = 5$$
,  $a_1^2 + a_2^2 + \dots + a_n^2 = \frac{2}{3}a_n a_{n+1}$   $(n = 1, 2, 3, \dots)$ 

をみたすとする。次の問いに答えよ。

- (1)  $a_2$ , $a_3$ を求めよ。
- (2)  $a_{n+2}$  を $a_n$ ,  $a_{n+1}$  を用いて表せ。
- (3) 一般項  $a_n$  を求めよ。

[2016 横浜国立大]

[3] 自然数kに対して、分母が2k+1、分子がk以下の自然数の平方からなる分数を考える。このような分数を、分母の小さい順に、分母が同じ場合には分子の大きい順に並べてできる数列を作り、下のように群を分ける。

$$\frac{1}{3} \begin{vmatrix} \frac{4}{5}, \frac{1}{5} \end{vmatrix} \frac{9}{7}, \frac{4}{7}, \frac{1}{7} \begin{vmatrix} \frac{16}{9}, \frac{9}{9}, \frac{4}{9}, \frac{1}{9} \end{vmatrix} \frac{25}{11}, \frac{16}{11}, \frac{9}{11}, \frac{4}{11}, \frac{1}{11} \begin{vmatrix} \frac{36}{13}, \frac{25}{13}, \dots \end{vmatrix}$$
第 1 群 第 2 群 第 3 群 第 4 群 第 5 群

このとき、次の問いに答えよ。

- (1) 第n 群の最初の項をn を用いて表せ。
- (2)  $\frac{36}{23}$  が第何項になるかを求めよ。
- (3) 第n群の項の総和を $S_n$ とする。このとき、 $\sum_{k=1}^n S_n$ の値Sをnを用いて表せ。

[2018 静岡大]

- [4] 次の問いに答えよ。
- (1) n を自然数とするとき、ある自然数 a と b を用いて、

$$(2+\sqrt{3})^n = a + b\sqrt{3}, (2-\sqrt{3})^n = a - b\sqrt{3}$$

とかけることを、数学的帰納法を使って示せ。

- (2) (1)の a と b について、 $a^2 3b^2 = 1$  が成り立つことを示せ。
- (3) n を自然数とするとき、ある自然数m を用いて、

$$(2+\sqrt{3})^n = \sqrt{m} + \sqrt{m-1}$$
,  $(2-\sqrt{3})^n = \sqrt{m} - \sqrt{m-1}$ 

とかけることを示せ。

[2013 静岡大]

[5]  $a_n = \frac{1}{n(n+1)}$  を第 n 項とする数列を次のように奇数個ずつの群に分ける。

$$\{a_1\}$$
,  $\{a_2$ ,  $a_3$ ,  $a_4\}$ ,  $\{a_5$ ,  $a_6$ ,  $a_7$ ,  $a_8$ ,  $a_9\}$ , …  
第1群 第2群 第3群

k を自然数として、次の問いに答えよ。

- (1) 第 k 群の最初の項を求めよ。
- (2) 第k群に含まれる全ての項の和 $S_k$ を求めよ。
- (3)  $(k^2+1)S_k \leq \frac{1}{100}$  を満たす最小の自然数 k を求めよ。

[2010 北海道大]

[6]  $\{a_n\}$  を数列とし、 $S_n = \sum_{k=1}^n a_k \ (n=1,2,3,\cdots)$  とおく。C を定数とす

る。数列  $\{a_n\}$  と数列  $\{S_n\}$  が関係式

$$a_1 = 2$$
 ,  $a_n = n^2 - 2S_n + C$   $(n = 1, 2, 3, \dots)$ 

を満たしているとする。このとき、次の問いに答えよ。

- (1) Cの値を求めよ。
- (2)  $a_{n+1}$  を  $a_n$  と n を用いて表せ。
- (3) 数列 {b<sub>n</sub>} を

$$b_n = a_n - n + 1 (n = 1, 2, 3, \dots)$$

で定める。このとき、数列 $\{b_n\}$ の一般項を求めよ。

(4) 数列  $\{S_n\}$  の一般項を求めよ。

[2017 静岡大]